

内水氾濫が発生した場合

浸水想定区域図

中川・綾瀬川圏域雨水出水浸水想定区域図
江東内部河川流域雨水出水浸水想定区域図
(想定最大規模)

中川・綾瀬川圏域雨水出水浸水想定区

区内の対象区域：荒川より東側の区域
指定年月日：令和8年3月25日

江東内部河川流域雨水出水浸水想定区域図

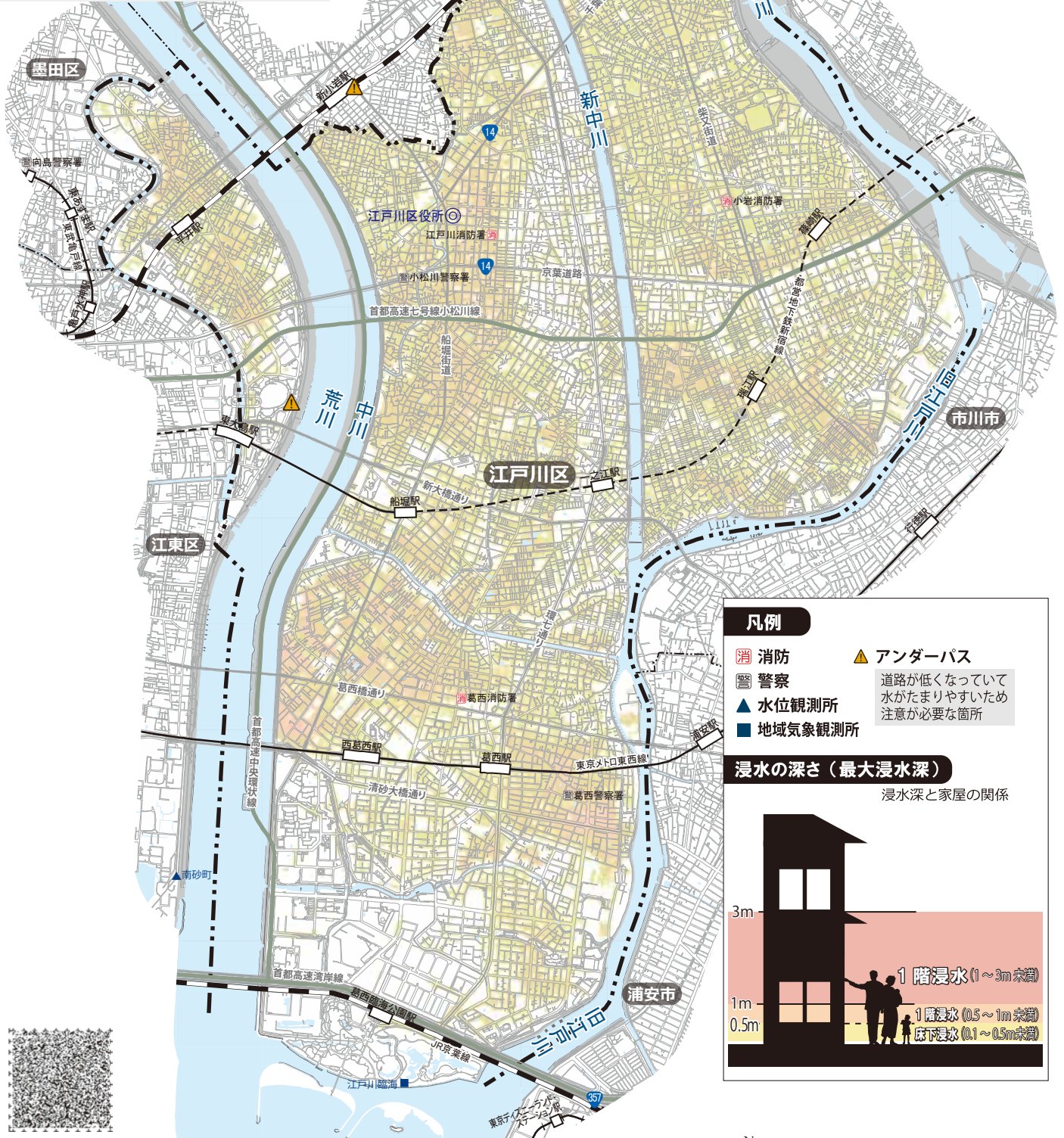
区内の対象区域：荒川より西側の区域
指定年月日：令和8年3月25日

指定の前提：1時間最大雨量 153mm
となる降雨 24時間総雨量 690mm

作成主体：東京都

<https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/>

浸水の
深さ



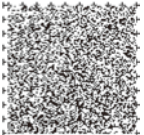
凡例

- 消防
- 警察
- 水位観測所
- 地域気象観測所
- アンダーパス
- 道路が低くなっていて水がたまりやすいため注意が必要な箇所

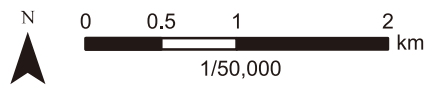
浸水の深さ(最大浸水深)
浸水深と家屋の関係

3m
1m
0.5m

1階浸水(1~3m未満)
1階浸水(0.5~1m未満)
地下浸水(0.1~0.5m未満)



音声コード掲載



内水氾濫の浸水被害を軽減

内水氾濫から家屋の浸水を防ぎましょう

土のうステーション

区では、大雨による冠水・浸水などの被害を未然に防ぐために、どなたでも自由に土のうを取り出せる「土のうステーション」を区内各所に設置しています。必要な方はそこから自ら運んでご利用ください。

江戸川区公式ホームページ（土のうステーション）

 https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e065/bosaiizen/bosai/jijo/n_donoustation.html



土のうステーション

簡易水防工法

家庭にある物を使って、家屋への浸水の流入を防ぐこともできます。

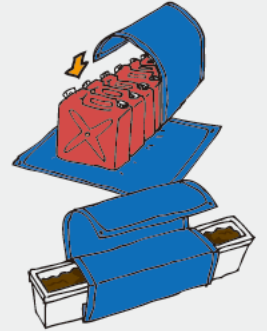
ごみ袋による簡易水のう

二重にした大きめのポリ袋に半分程度の水を入れ、動かないように段ボールに詰め、出入口などに置いて浸水を防ぎましょう。



ポリタンク・プランターとレジャーシート

水を入れたポリタンクや、土を入れたプランターをレジャーシートで巻き、出入口などに置いて浸水を防ぎましょう。



止水板

長めの板などを使用し、出入口からの浸水を防ぎましょう。



できることから始めましょう

日頃から落葉などの掃除をして、水はけを良くしておきましょう。



家財の被害を防ぎましょう

大切なものは高いところへ

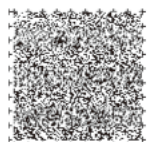
通帳・保険証・パスポートなどの重要書類や、移動できる家電製品、思い出のアルバムなどは、浸水しない高い場所に移動しておきましょう。



被害を減らしましょう



大雨で下水が逆流し、水が噴き上がることがあるため、水を入れたビニール袋を便器の中や排水溝の上に置いて防ぎましょう。



わが家の防災メモ



水害に備えて、家族みんなで避難先や避難方法を話し合っておきましょう。



スマートフォン・パソコンで調べる



Uni-Voice Blind

スマートフォンの GPS 機能で現在の最大浸水深や付近の待避施設の方角を音声と文字で確認できます。



iOS

アプリストアで「Uni-Voice Blind」と検索するか、右の二次元コードでダウンロード



Android



江戸川区防災アプリ

スマートフォンの GPS 機能で現在のハザードマップを河川ごとに表示できます。



iOS

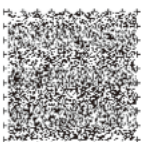


Android

地区別マップ

お住まいの地区のマップを見ることができます。

URL <https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e007/bosai/kanren/bosai/kanrenmap/hazardmap/chikubetsumap.html>



避難の考え方

あなたの適切な避難方法

区民一人ひとりの住んでいるところや、そのときの状況に応じて、適切な避難方法が異なります。あなたにとっての適切な避難方法を知りましょう。

江戸川区の水害対応

広域避難モード 大規模水害が予想される時

区民全員が原則広域避難

区外の親戚・知人宅や勤め先、宿泊施設などを避難先として確保できますか？



はい

各自で確保した区外の避難先

避難方法
広域避難

いいえ

区外にある広域避難できる施設

避難方法
広域避難 (公的広域避難先施設)

どうしても区外に避難できない

雨ざらしのため、風雨が弱まったとき

避難方法 **地域防災拠点へ避難**
(葛西南部地区・国府台台地・大島小松川公園)

浸水の中孤立し、不自由な生活をしなければなりません。

避難方法 **待避施設(小中学校等)へ避難**

大規模水害が予想されないとき

水害時に自宅にとどまれますか？



とどまれる

滞在可能かは浸水想定ごとに異なる
浸水が引くまで耐えられる準備が必要

避難方法
在宅避難

とどまれない

各自で確保したより安全な地域の避難先

避難方法
避難先を各自で確保

安全な親戚・知人宅や勤め先、宿泊施設などを避難先として確保できますか？



はい

雨ざらしのため、風雨が弱まったとき

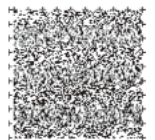
避難方法
地域防災拠点へ避難
(葛西南部地区・国府台台地・大島小松川公園)

いいえ

1階や2階が浸水する場合がある

避難方法
待避施設(小中学校等)へ避難

いいえ



自宅の危険性

ハザードマップを確認して、記入しましょう。

巻末のポケットに入っている大判マップや、31ページから43ページの浸水想定区域図、パソコンやスマートフォンで調べた自宅の危険性を確認し、下の表に記入しておきましょう。

避難方法 **在宅避難**

自宅がこんな場合は
在宅避難できません

浸水深よりも
階数が低い



流速が速い区域
の木造建物

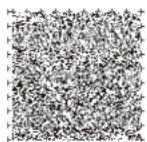


浸水継続時間
が長い



在宅避難
できるか
書き込みましょう

ハザードマップ (浸水想定区域図)	自宅の 浸水の深さ	早期の避難が 必要な区域	自宅の 浸水継続時間	在宅避難 できる？
巻末ポケット 江戸川区大規模水害 ハザードマップ	<input type="checkbox"/> 階浸水	流速が速く、木造家 屋が倒壊するおそれ がある区域 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 浸水が続く	おすすめ しません
31～32ページ 高潮 <small>浸水想定区域図</small> が発生した場合	<input type="checkbox"/> 階浸水	流速が速く、木造家 屋が倒壊するおそれ がある区域 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 浸水が続く	おすすめ しません
33～34ページ 荒川 <small>浸水想定区域図</small> が氾濫した場合	<input type="checkbox"/> 階浸水	流速が速く、木造家 屋が倒壊するおそれ がある区域 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 浸水が続く	
35～36ページ 江戸川 <small>浸水想定区域図</small> が氾濫した場合	<input type="checkbox"/> 階浸水	流速が速く、木造家 屋が倒壊するおそれ がある区域 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 浸水が続く	
37～38ページ 利根川 <small>浸水想定区域図</small> が氾濫した場合	<input type="checkbox"/> 階浸水		<input type="checkbox"/> 浸水が続く	
39～40ページ 中川 <small>国管理区域</small> <small>浸水想定区域図</small> が氾濫した場合	<input type="checkbox"/> 階浸水		<input type="checkbox"/> 浸水が続く	
41～42ページ 中川 <small>都管理区域</small> ・ 新中川 などの 中小河川が氾濫した場合 <small>浸水想定区域図</small>	<input type="checkbox"/> 階浸水	流速が速く、木造家 屋が倒壊するおそれ がある区域 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 浸水が続く	
43ページ 内水氾濫 <small>浸水予想区域図</small> が発生した場合	<input type="checkbox"/> 階浸水			



避難先記入欄

避難先や避難の際の交通手段などを記入しておきましょう。

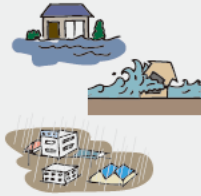
避難方法 在宅避難



安全が確保できる自宅

こんな場合は在宅避難できません

- × 浸水深よりも階数が低い
- × 流速が速い区域の木造建物
- × 浸水継続時間が長い



在宅避難できない場合は

避難方法 避難先を各自で確保



より安全な地域にある各自で確保した避難先

避難先



避難方法 地域防災拠点へ避難



区内や区周辺で水害が発生しても浸水しない安全な場所

葛西南部地区 国府台台地 大島小松川公園

避難先



移動の方法 避難の際の交通手段を記入



- 電車 (駅 ~ 駅)
- バス (バス停 ~ バス停)
- 徒歩・自転車
- 自動車 ※要配慮者の方を除き、広域避難指示及び避難指示以降は原則禁止

避難方法 待避施設(小中学校等)へ避難



避難する時間がない場合や避難に困難を要する等、やむを得ない場合に緊急避難する施設

避難先



移動の方法 避難の際の交通手段を記入



- 電車 (駅 ~ 駅)
- バス (バス停 ~ バス停)
- 徒歩・自転車
- 自動車 ※要配慮者の方を除き、広域避難指示及び避難指示以降は原則禁止

避難方法 広域避難



区外の親戚・知人宅や勤め先、宿泊施設など、各自で確保した避難先

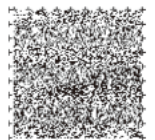
避難先



移動の方法 避難の際の交通手段を記入



- 電車 (駅 ~ 駅)
- バス (バス停 ~ バス停)
- 徒歩・自転車
- 自動車 ※要配慮者の方を除き、広域避難指示及び避難指示以降は原則禁止



わが家の広域避難計画 ~大規模水害時のマイ・タイムライン~

大規模水害が予想されるとき

より安全な広域避難をしたいと思っても、避難を開始するタイミングが遅ければ、避難途中で浸水に巻き込まれてしまうかもしれません。安全に避難が完了できるタイミングで、避難を開始する事が大切です。

広域避難モード

大規模水害が予想されるとき








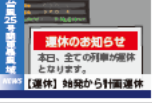
大規模水害時のマイ・タイムライン

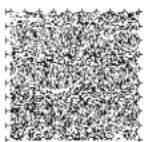
「広域避難を呼びかける情報」

(江東5区で共同発表)
広域避難を呼びかける情報

気象情報・災害状況
こんなことが起きているかも

社会の状況
こんなことが起きているかも

<p>3日前 72 時間前</p>	<p>共同検討開始 江東5区で共同検討を 始めます</p>	<p>台風による首都圏への 影響の可能性 72時間後に超巨大台風 が東京に到達する予測</p> 	<p>国土交通省、気象庁記者会見 広域避難補助金の交付決定 報道特番 計画運休実施の可能性の周知</p> 
<p>2日前 48 時間前</p>	<p>自主的 広域避難情報 (広域避難の呼びかけ) 江東5区外の安全な場所への 自主的な避難を呼びかけます</p>	<p>48時間後に超巨大台風 が東京に到達する予測</p> 	<p>江戸川区長等による記者会見 公立学校休校 事業所・店舗の休業 公的広域避難先施設*の開設 ※区外にある広域避難できる施設 計画運休実施の周知</p> 
<p>1日前 24 時間前</p>	<p>広域避難指示 大規模な水害の危機が迫っています 広域避難を開始するための情報を 発表します</p>	<p>特別警報可能性言及 24時間以内に超巨大台風 が東京に到達する予測 氾濫注意水位到達</p> 	<p>道路の渋滞 道路避難誘導 計画運休の実施</p> 
<p>直前 9 時間前</p>	<p>域内垂直避難 (緊急) 広域避難をする時間的な余裕がない と判断したときに区内への避難に切り 替えるための情報を発表します</p> <p>災害発生 危険がせまる (緊急安全確保)</p>	<p>風速 15m/s (江戸川臨海) 避難判断水位到達 (高潮等) 特別警報 氾濫危険水位到達</p> 	<p>道路通行規制 公共交通運行停止</p> 



気づいたことメモ欄 たとえば… 避難訓練に参加して気づいたこと、実際に避難したときの反省点など

避難先記入欄



区民全員が原則広域避難

区外の親戚・知人宅や勤め先、
宿泊施設などを避難先として
確保できますか？

広域避難※で宿泊施設を利用した方に補助金を交付します。

※江東5区共同で広域避難を呼びかけたときに限る。
(共同検討開始)

一人最大 9,000円



はい

各自で確保した区外の避難先

避難方法
広域避難

いいえ

区外にある広域避難できる施設

避難方法
広域避難
(公的広域避難先施設)

どうしても
区外に避難
できない

雨ざらしのため、風雨が弱まったとき

避難方法 **地域防災拠点へ避難**

浸水の中孤立し、不自由な生活をしなければなりません。

避難方法 **待避施設(小中学校等)へ避難**

わが家の広域避難計画
「大規模水害時のマイ・タイムライン」

が発表されたとき、誰が何をするかを決めておきましょう。

移動方法

対応や備え〈記入例〉

あなたや家族の対応記入欄



いつでも避難できるように準備を始める
この時点で避難可能な方は、区外の安全な場所に避難

- 気象情報・台風情報の確認を始める
- 家や周りに飛ばされるものがないか点検
- 非常持ち出し袋を確認、必要なものの買い出し
- 広域避難先のホテルなどを予約する



※渋滞に注意し、
自動車での避難もOK

高齢者等の要配慮者は、速やかに区外の安全な場所に避難
この時点で避難可能な方は、区外の安全な場所に避難

- 河川の水位情報の確認を始める
- 交通機関の運行情報を確認
- ハザードマップで避難先・避難経路を確認
- いつでも避難できるように準備を始める
- おじいちゃんとおばあちゃんは避難を始める
- 家族と連絡を取り合う



※要配慮者の方を除き、
自動車での避難は原則禁止

ただちに区外へ退去

- 近所への声かけ
- 広域避難先へ避難の連絡
- 広域避難を始める
- 地域防災拠点へ避難



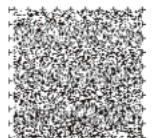
この段階では広域避難はできないため、近くの避難できる場所へ避難

- 地域防災拠点や待避施設へ避難
- 近所の高い建物へ避難



ここまで必ず危険な場所から避難

- 浸水より高い自宅の居室に避難



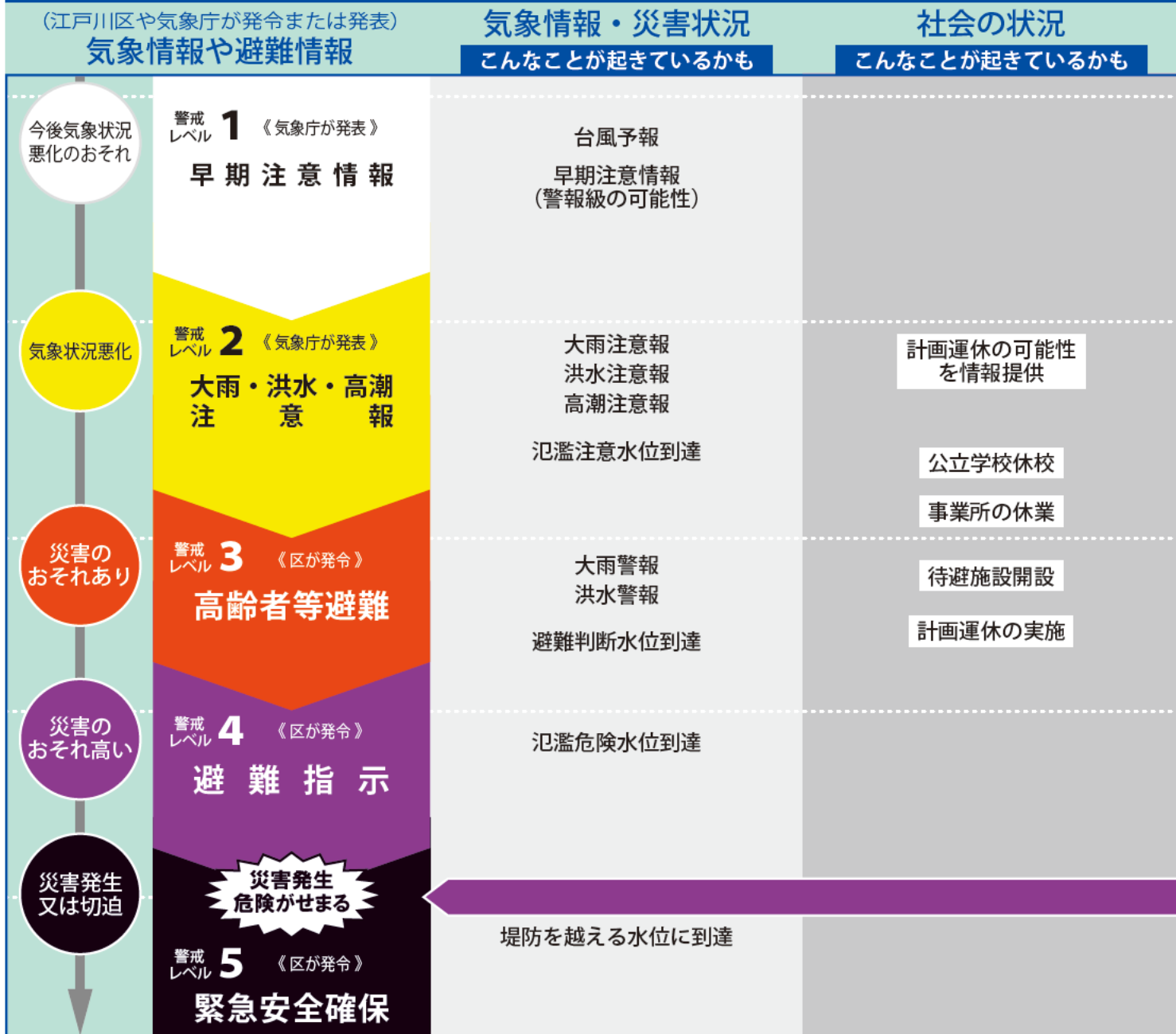
わが家の避難計画 ～マイ・タイムライン～

大規模水害が予想されないときの避難計画

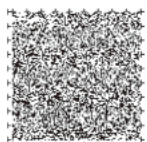
避難に時間がかかる方は、警戒レベル3「高齢者等避難」までに、その他の方も警戒レベル4「避難指示」までに、危険な場所から避難するなど、自分や家族の状況に応じたタイミングで避難を開始することが大切です。

大規模水害が予想されないとき

マイ・タイムライン 江戸川区から避難情報が発令されたとき、誰が何をするか



災害発生危険がせまる



気づいたことメモ欄 たとえば… 避難訓練に参加して気づいたこと、実際に避難したときの反省点など

避難先記入欄



避難方法は自宅の浸水状況や階数・構造によって異なる

水害時に
自宅にとど
まれますか？



とどまれる

とどまれない

安全な親戚・知人宅や勤め先、
宿泊施設などを避難先として
確保できますか？



はい

いいえ

いいえ

滞在可能かは浸水想定ごとに異なる

浸水が引くまで耐えられる準備が必要

避難方法

在宅避難

避難方法

各自で確保したより安全な地域の避難先
避難先を各自で確保

避難方法

雨ざらしのため、風雨が弱まったとき
地域防災拠点へ避難

避難方法

1階や2階が浸水する場合がある
待避施設(小中学校等)へ避難

を決めておきましょう。

わが家の避難計画
マイ・タイムライン

移動方法

対応や備え〈記入例〉

あなたや家族の対応記入欄

災害への心構えを高める



- 気象情報・台風情報の確認を始める
- 家や周りに飛ばされるものがないか点検
- 必要なものの買い出し

いつでも避難できるように
準備を始める



- 河川の水位情報の確認を始める
- 交通機関の運行情報を確認
- 非常持ち出し袋の中身を確認
- 可能であれば広域避難を始める

※渋滞に注意し、
自動車での避難も OK



高齢者等の要配慮者や、この時点で
避難可能な方は、避難開始



- ハザードマップで避難先・避難経路を確認
- いつでも避難できるように準備を始める
- おじいちゃんとおばあちゃんは避難を始める

※要配慮者の方を除き、
自動車での避難は原則禁止



危険な場所から
全員避難開始

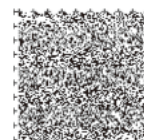


- 近所への声かけ
- 安全な親戚・知人宅などへ避難
- 地域防災拠点や待避施設へ避難
- 近所の高い建物へ避難

ここまでに必ず危険な場所から避難



- 浸水より高い自宅の居室に避難



非常持ち出し品・備蓄品



非常持ち出し品を準備しておきましょう

いざというとき、すぐに避難できる準備をしておきましょう。

乳幼児や高齢者、疾患のある人など家族構成によって必要なものが異なるので 確認しておきましょう。

枕元に置いておきたいもの

- 運動靴・スリッパ
- 懐中電灯
- 携帯電話など
- ホイッスル（笛）
- 防寒着
- 非常持ち出し袋（リュックサックなど）

非常持ち出し袋（リュックサックなど）に入れておくもの

- 非常食
- 飲料水
- タオル・ティッシュ
- 着替え（上着・下着・靴下）
- 携帯トイレ・生理用品
- ビニール袋
- 簡易食器（割り箸、紙皿）
- 携帯ラジオ
- 乾電池・充電器類（モバイルバッテリーなど）
- めがね・コンタクトレンズ
- 洗面用具
- 防寒具・雨具
- 貴重品……財布・お金（公衆電話用に10円玉）・通帳・印鑑・健康保険証・マイナンバーカードなど
- 救急用品・医療品……消毒液、胃腸薬、絆創膏、包帯、キズ薬、常備薬、お薬手帳など
- 感染症対策用品……マスク、アルコール消毒液、体温計、ハンドソープ、うわばき、ビニール手袋など

あると便利なもの

- ウェットティッシュ
- 厚手の手袋（軍手）
- 帽子、ヘルメット
- 床に敷くシート
- 布粘着テープ
- 工具・ナイフ・缶切り
- 大きめのゴミ袋
- 防犯ブザー
- 筆記用具

家族構成や世帯事情に応じて必要なもの

- 乳幼児|離乳食、粉ミルク、おむつ、おしりふきなど
- 高齢者|入れ歯、介護食、大人用おむつなど
- 疾患のある人|主治医連絡先、持病薬、在宅医療用品など
- ペット|リード、ケージ、トイレ用品、ペットフードなど

そのほか、自分や家族に必要なものをメモしておきましょう

備蓄品を準備しておきましょう

2週間以上の水道・電気・ガス・トイレなどのライフラインの停止に備えて十分な備蓄品を準備しておきましょう。

- 食料（2週間分）……缶詰、レトルト食品、栄養補助食品、お菓子、調味料、スープなど
- 飲料水（2週間分）……大人1人当たり1日3リットルを目安に用意
- トイレ用品（2週間分）……携帯トイレ、汚物保管用容器、トイレ袋、トイレトーパー
- 燃料（2週間分）……カセットコンロ、カセットガス、固形燃料
- 食品用ラップ
- 寝具・寝袋
- 洗面用具



日持ちする食べ慣れたものを
食べたら買い足し、常に2週間分備蓄

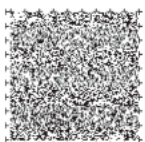
マンション、集合住宅ごとの浸水しない階でみんなで使うものを備蓄しておきましょう。

救命・救助のためのもの

- ゴムボート
- ロープ
- AED
- 担架

とどまるためのもの

- ランタン
- 発電機
- 発電機用燃料
- コードリール
- 投光器
- テント



誰ひとり命を落とさないまち 一人ひとりの命を守るために

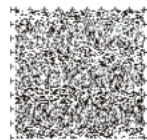
「なぜ大規模水害のとき、ここにはダメなのか」
「お住いの地域で水害時に命を守る行動はなにか」
確認してください

大規模
水害

洪水・高潮

大判マップ

江戸川区大規模水害ハザードマップ
江戸川区広域避難マップ



音声コード掲載

緊急時の連絡先

家族や近所の人との連絡先を記入しましょう

名前

連絡先

名前

連絡先

名前

連絡先

名前

連絡先

名前

連絡先

災害用伝言ダイヤル「171」 イナイ 災害時には電話がつながりにくくなります 「171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます



緊急時の問い合わせ先・災害情報の連絡先

警察署

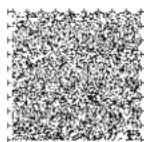
- 小松川警察署 03-3674-0110
- 小岩警察署 03-3671-0110
- 葛西警察署 03-3687-0110

消防署

- 江戸川消防署 03-3656-0119
- 葛西消防署 03-3689-0119
- 小岩消防署 03-3677-0119

その他

- 江戸川区役所 03-3652-1151
- 東京都水道局お客さまセンター 03-5326-1101
- 東京電力東京カスタマーセンター 0120-995-002
- 東京ガスお客さまセンター 0570-00-2211
- NTT 東日本 局番なしの116
- 東京都下水道局東部第二下水道事務所 03-5680-1314



音声コード掲載

発行 江戸川区
 企画・編集 江戸川区危機管理部防災危機管理課
 監修 東京大学大学院情報学環特任教授
 江戸川区防災アドバイザー 片田敏孝

この水害ハザードマップのお問い合わせ

江戸川区危機管理部防災危機管理課
 TEL. 03-5662-1992 FAX. 03-3652-9891

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R5 JHs 852」
 本書に掲載した地図の一部は、「国土数値情報(河川データ、緊急輸送道路、鉄道、市町村役場、警察署、消防署)国土交通省」を使用した。
 本書に掲載した情報は、2024年12月時点での公表データに基づいて作成した。

第1版：2019年5月発行（2023年4月一部変更） 第2版：2025年7月公表